

校 報

や よ い

千種中学校
6 月 号

校 訓

正しく(正直)
強く(元氣)
仲よく(働き)

多様性と人権

人権担当 藤井 翔

しつとりとした空気に緑の香りが漂う初夏の候、地域のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、千種中学校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、近年は人権に対する一人ひとりの意識が高まり、互いを尊重する社会へと変化してきているように感じます。「多様性」や「LGBTQ+」といった言葉を耳にする機会も増えました。世界では、二〇三〇年を達成年限とするSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けて取組を加速させています。しかし、現在の達成率は十五、十六%程度にとどまっており、目標達成は危機的な状況にあるとされています。人権の観点から見ると、社会的不平等の是正が十分に進んでいない国も多く、ジェンダー平等についても達成には至っていません。日本もその一つです。このことから、人権意識の向上はまだ道半ばであり、今後さらに意識を高めていく必要があるといえます。

ように感じます。ジェンダーに関する問題や選択的夫婦別姓制度など、個人の生き方に関わるテーマが取り上げられ、世論の関心を集めています。政治の場だけでなく、日常会話の中でもこうした話題を耳にする機会が増えました。これは、人々の意識が高まっていることの表れだと考えられます。

一方で、こうした議論においては多様な意見を認めようとする動きがある反面、異なる意見を受け入れようとしないうちで受け入れられます。それは否定的な意見だけでなく、肯定的な意見にも見られるものです。

つまり、自分と異なる考えを持つ人を認めないという状況です。多様な考え方が尊重される社会を目指しているにもかかわらず、このような姿勢では、よりよい社会になっっているとは言えないのではないのでしょうか。多様性の尊重とは、自分とは異なる価値観や考え方であっても受け入れ、尊重しようとするのだと思います。自らの考えを受け入れない人を否定したり攻撃したりすることは、かえって多様性を狭める結果につながるのではないのでしょうか。

また、SNSなどで情報を得たり発信したりする際には、偏った情報に接していないか注意する必要があります。SNSには、利用者の興味や関心に応じた情報が優先的に

に表示される「フィルターバブル」という現象があります。また、その結果として、自分の意見が多数派であるかのように感じてしまう「エコーチェンバー現象」が生じることもあります。そのため、自分の考えが一部の意見に過ぎない可能性も意識しながら、異なる立場や反対意見にも触れて考えることが大切です。それはトラブルの防止につながるだけでなく、人権意識をより深く育んでいくためにも重要なことではないでしょうか。

これから本校では、自分自身と他者の双方を尊重しようとする態度を育むことができるよう、教育活動に取り組んでまいります。

自律・尊重・挑戦

【今月の読書啓発標語】

「読書は 心をつくり いいものだ」

七年 茶谷 雄大

6月の予定

6月のノー部活デー

16日(火)、17日(水)、18日(木)、23日(火)
30日(火)

スクールカウンセラー来校日

30日(火)

17日(水) 1学期期末考査(～19日)
23日(火) 情報モラル講演会
26日(金) 栄栗市総合体育大会壮行会
27日(土) 栄栗市総合体育大会
29日(月) 振替休業日

7月の予定

7月のノー部活デー

7日(火)、14日(火)

スクールカウンセラー来校日

13日(月)

1日(水) 到達度テスト[全学年]
3日(金) 西播相撲大会
8日(水) トライやる・ウィーク発表会
PTA授業参観
自治会別懇談会
9日(木) 租税教室[9年]
10日(金) 西播総体壮行会
薬物乱用防止教室[8年]
11日(土) 西播総体(～12日)
14日(火) 三者面談[9年](～16日)
15日(水) 給食最終日
中学生サミット
16日(木) 生徒総会
自治会別生徒会
17日(金) 1学期終業式
中高合同職員会議
18日(土) 夏季休業開始(～8/31)

大会結果

【栄栗市春季体育大会】

男子卓球

団体の部 第三位

個人の部

第二位 九年 木原 慎介

【栄栗市オープン卓球大会】

ジュニアの部 女子一部

準優勝 千種中学校

ジュニアの部 男子一部

第三位 千種中学校Aチーム

九年 秋武 蓮

九年 上山田蒼空

九年 木原 慎介

ジュニアの部 男子二部

第三位 千種中学校Cチーム

九年 中村 優空

九年 鎌田 陸

八年 池田旺志郎

八年 河野 琉生

修学旅行

五月二十日～二十二日

九年

先日の修学旅行は、楽しいことや大変なことがたくさんありました。その中の特に印象に残っていることを紹介します。

最初に思い浮かんだのは、班別自主研修ではくれたときのことです。これは楽しい思い出がなくて、とても大変でした。原宿から東京駅へ向かう電車に乗りうとしたとき、中は満員電車でぎゅうぎゅうに詰められていたの、みんなを乗せてから乗り込もうとしたら、目の前でドアが閉まって、みんなとはぐれてしまい、どうしたらいいか冷や汗がダラダラでした。でも冷静に先生に電話をかけるなどの行動を取ることができて、なんとか無事に東京駅で再会することができました。この思い出は一生忘れることはないと思います。良い経験になりました。

そして、二番目に思い浮かんだことは、東京デイズニールランドでみんなでリトルグリーンまんを食べたことです。チョコといちごとカスタード味が入っていてどれも美味しかったです。個人的にはいちご味がさっぱりしていて好きでした。

三番目に思い浮かんだのは、東京スカイツリーでの班別の自由時間です。スカイツリーからの景色を堪能したあと、三階のフードコートに行ったのですが、おちやくちや広いはずなのに座る場所が一つもなくて十分くらい歩き

回っていました。それでも見つけることができずに先に買い物に行くことになって、都会の人口の多さを改めて実感しました。

修学旅行はとて面白い経験になりました。大都会で切符の買い方や電車のマナーなどたくさんのお話を身をもって学ぶことができて、一人でできないことでも仲間と協力すればできることがたくさんあるということがわかりました。この経験をいかして、これから一人でできないときは仲間と一緒に解決して生きていこうと思います。

九年

今回の修学旅行は、二泊三日の中で素晴らしい思い出ができました。一日目のデイズニールランドで一番楽しかったアトラクションは「ベイマックス」です。音楽がすぐノリノリで待ち時間に音楽をずっと聞いていたら疲れてきた足も少し楽になった気がしました。そして乗ったときは笑顔で友達と一緒に手を振ったりしました。

二日目は班行動でした。食べ歩きをしてお昼に「チーズハットグ」を食べました。いろんな種類がありその中でも私は「モッツアレラ&ソーセージハーフコメハットグ」を食べました。中にはチーズとウインナーが入っていました。チーズがとても伸びてウインナーはとてジュシーでした。夜には夜間中学校に行きました。ネパールの人たちと一緒に受けました。夜間中学のこと、そしてネパールのことについて分かりました。印象に残っている

言葉があります。それは「モモ」です。これはネパールの食べ物で日本という餃子のことでした。ネパールの「モモ」も食べてみたいです。

三日目は東京スカイツリーに行きました。上がって下を見ると霧で少ししか見えませんでした。けれど、少しずつ視界が広がってきて街が見えました。少し高くて怖かったけど綺麗でした。

今回の修学旅行はとて面白い思い出旅行になりました。皆の最高の思い出が作れたと思います。

小中高合同茶摘み体験

五月十四日

八年

私は小さい頃から茶摘みを教えてもらっていました。でも、茶葉を摘み取った後の工程はしたことありませんでした。だから今日の茶摘み体験を楽しみにしていました。茶摘みを始める前に、講師の春名先生が「しゃべりながらするとお茶の木が枯れる」とおっしゃっていました。私はその意味がよくわかっていませんでしたが、あまりしゃべらないようにしました。するとたくさんのお茶の葉を摘むことができました。その時に家で茶摘みをしたとき、妹としゃべりながらしているのと、いつの間にか昼になってしまい、あまり摘

むことができなかったのを思い出して、春名先生の言葉の意味がわかった気がしました。これからしゃべらず、黙々と取り組みたいと思います。

八年

今日は、中学校で小学四年生と茶摘みをしました。僕の家にはお茶の木はないので、すごく楽しみにしていました。

茶摘みの前に、講師の先生に固い葉より柔らかい葉をとった方がいいことを教えてもらいました。もしそれを聞いていなければ、固い葉をどんどんとってしまうところでした。

その後、僕の班は抹茶をつくりました。緑茶とは最初から工程が違い驚きました。緑茶をつくるよりも難しいことがわかりました。

千種中学校ホームページ

千種中学校公式ホームページです。生徒の活動記録や行事予定、お知らせなどを更新していきますので、是非ご覧ください。

